

基本施策 F 8 安心できる衛生環境を確保します

主管課：生活衛生課

個別施策

F8-1 感染症の発生と感染拡大を防止します

F8-2 飲食物、生活衛生等による健康被害発生を防止します

ア 施策の目的

市民や観光客が感染症や食中毒等の健康被害から守られている。

イ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

指標名	基準値 (時期)	区分	H28	H29	H30	R1	R2
感染症患者数	4人	↓ 目標値	3	3	3	3	3
		実績値	2	3	2		
		達成率	133.3%	100.0%	133.3%		
観光関連施設での 食中毒患者数	23人 (26年度)	↓ 目標値	0	0	0	0	0
		実績値	45	0	113		
		達成率		100.0%			

ウ 審議会における施策推進に向けた提案

- 予防接種をして罹患者が減少したというのは評価が非常に難しい。予防接種率の向上に努めて、それを達成したという評価でよいのではないか。
- 子どもの予防接種の未接種については、親に対する意識啓発の強化や個別の連絡等検討していただきたい。
- 子どもの予防接種未接種については、同時接種という手法を推進してもらえば解決できるのではないか。（市内でも5種同時接種をしている病院がある）
- 事業主に対するインフルエンザ予防接種の周知について、広報ながさきやSNS等の活用をするとのことだが、これはあまり効果がないように思う。職場での集団接種等直接の働きかけを実施すべきではないか。
- ノロウイルスの問題点は自費診療にあると思うので、会社の方で負担するよう市は働きかけを行ってほしい。

エ 次期総合計画の策定に向けた意見

- インフルエンザについては重症化防止が重要なところ。死亡数を成果指標としても良いのではないか。